

伊豆シャボテン動物公園

蒸留酒 “テキーラ” の材料となる植物 『アガベ・テキラーナ』がまもなく開花！

2019年5月13日
株式会社伊豆シャボテン公園



2019年5月13日の「アガベ・テキラーナ」の花茎の様子

伊豆シャボテン動物公園では2019年4月下旬頃から、蒸留酒「テキーラ」の材料となる植物「アガベ・テキラーナ」の花芽が伸びはじめ、5月中旬～下旬にかけて第5温室メキシコ館にて開花する見通しです。

アガベ・テキラーナの花茎は巨大なアスパラガスのような形をしており、高さ4～5mほどに伸長するとその先に黄色い花が房状に咲きます。当園のアガベ・テキラーナの花茎は現在約3.3mまで伸びており、さらに1～2mほど成長すると開花が始まるものと予想されます。開花後は花茎の下方から上へ向かって順に咲き進むため、気温の影響を大きく受けますが2～3週間ほど観賞することができます。アガベの仲間、1度開花・結実した個体は枯死してしまうため、長らく第5温室メキシコ館の名物の一つであったこの株は生涯を終えてしまいましたが、その脇にある比較的若い芽が新たな世代を引き継ぎます。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL：0557-51-1115（代） URL：<https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4





2019年4月27日の様子
アスパラ状の花茎が伸びはじめた



2019年5月9日の様子
花茎が壁面に達したため壁面に沿って誘導



2019年5月13日の様子
花茎が壁面に沿って生長中

『アガベ・テキラーナ』 DATA

【英名】Blue Agave

【学名】*Agave tequilana*

【和名】竜舌蘭(リュウゼツラン)、テキーラリュウゼツラン

【分類】キジカクシ目 キジカクシ科(旧リュウゼツラン科) リュウゼツラン属

【分布】メキシコ、アメリカ南西部、中南米

アガベ・テキラーナは、メキシコ原産の多肉植物です。葉は剣のような形で根元から放射状に伸び、長さ1m以上にも達するものもあります。開花の際には下葉が枯れ始めるとともに、アスパラガスのような花茎が急速に伸長します。リュウゼツランの仲間是一般に成長が遅いため、100年に1度開花するとの言い伝えからセンチュリープラント(century plant)という別名がありますが、実際に開花に要する年月は、原産地の良好な環境で15年程度、日本では30年～50年ほどと言われています。また、この種は、生涯に1度だけ花が咲き、結実すると枯れる一回結実性の植物としても知られています。



葉を取り除いた部分「ピニャ」がテキーラとなる

蒸留酒「テキーラ」について

「アガベ・テキラーナ(英名: Blue agave)」はメキシコの有名な蒸留酒「テキーラ」の主原料に使われている植物です。「テキーラはサボテンから造られている」と間違えられやすいのですが、実は多肉植物である竜舌蘭(リュウゼツラン)の仲間から造られているのです。メキシコ第二の都市グアダラハラ(Guadalajara)の近くにはテキーラ村があります。

※メキシコで法に従って生産されたもののみ、テキーラとして販売・流通することが許されています。

伊豆シャボテン動物公園

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13

TEL: 0557-51-1111(代) URL: <https://izushaboten.com/>

【入園料金】中学生以上 2,300円、小学生 1,100円、幼児(4歳以上) 400円

【営業時間】〈3月～10月〉9:00～17:00、〈11月～2月〉9:00～16:00

伊豆シャボテン動物公園グループ
IZU SHABOTEN ZOO GROUP